



平成 22 年 4 月 30 日

各 位

会社名 双 日 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 加瀬 豊
(コード番号 2768 東証第 1 部/大証第 1 部)
問合せ先 広報部長 神子 浩二
電話番号 03 - 5520 - 3404

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 22 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行わないことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1.配当の内容

普通株式

	決 定 額	直近の配当予想 (平成 22 年 1 月 29 日公表)	前期実績 (平成 21 年 3 月期)
基準日	平成 22 年 3 月 31 日	同左	平成 21 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	0 円 00 銭	未定	1 円 00 銭
配当金の総額	—	—	1,233 百万円
効力発生日	—	—	平成 21 年 6 月 24 日
配当原資	—	—	利益剰余金

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期末	年間
当期実績 (平成 22 年 3 月期)	2 円 50 銭	0 円 00 銭	2 円 50 銭
前期実績 (平成 21 年 3 月期)	4 円 50 銭	1 円 00 銭	5 円 50 銭

2.理由

当社は平成 22 年 1 月 29 日の第 3 四半期決算発表時に、通期業績予想を下方修正したことにあわせ、期末配当の予想を普通株式 1 株当たり 2 円 50 銭から「未定」としておりました。

当社は中期経営計画「Shine 2011」の初年度にあたる平成 22 年 3 月期を足場固めの年と位置付け、主要事業の収益基盤の強化に努めてまいりましたが、平成 22 年 1 月 29 日に公表した連結業績予想は達成したものの、一部の事業において収益基盤の本格回復を年度内に完遂

するには至りませんでした。

加えて、現在の事業環境を踏まえ、将来の成長に向けた内部留保の拡充を優先させるため、平成 22 年 3 月期の期末配当を行わないことを決議いたしました。従って、当社普通株式の年間配当は実施済みの中間配当と同額の 1 株当たり 2 円 50 銭となります。

なお、第一回Ⅲ種優先株式については、平成 21 年 10 月 29 日に全株式を消却していることから、平成 22 年 3 月期末での配当はありません。

以 上